



## 鋼橋の環境振動・騒音に関する予測、評価および対策技術に関する講習会 開催のお知らせ

世の中の環境に対する意識の高まりを背景に、橋梁の建設、保守においては、周辺の振動・騒音を可能な限り低減することが求められます。特に鋼橋の場合、軽量で薄板構造のため、振動や騒音に対する配慮が重要となります。一方、振動・騒音は、構造物のみならず音響等の他分野にも関連し、また人の感覚によるところも大きく、土木技術者にとっては扱いにくい現象であるといえます。

本講習会は、「鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会」（鋼構造委員会）で調査研究しとりまとめた報告書「鋼構造シリーズ 34 鋼橋の環境振動・騒音に関する予測、評価および対策技術－振動・騒音のミニマム化を目指して－」の内容を紹介し、鋼橋の振動・騒音に関する予測、評価および対策の現状と今後の展望を解説するとともに、2名の講師から鋼橋の騒音・振動に関する話題提供をいたします。鋼道路橋や鋼鉄道橋の振動・騒音について、実用的な内容から最新の研究動向までを学ぶことのできる内容となっていますので、ぜひご参加ください。

1. 主催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
2. 日時：令和3年11月1日（月）13：00－16：50
3. 場所：オンライン（ZOOM ウェビナーによる配信を予定）
4. 定員：300名
5. 参加費：無料

講習会受講には下記テキストが必須です。 事前に下記 URL からご購入ください。購入済みの方はそちらをご用意ください。

「鋼構造シリーズ 34 鋼橋の環境振動・騒音に関する予測、評価および対策技術－振動・騒音のミニマム化を目指して－」

<https://www.jsce.or.jp/publication/detail/detail.asp?id=3223>

6. 申込み締切日：令和3年10月27日（水）

## 7. プログラム

13:00～13:05 開会挨拶 鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会 委員長

13:05～14:25 振動・騒音に関する話題提供

（仮）高速道路の振動・騒音に関する話題

大蔵 崇氏（(株) 高速道路総合技術研究所）

（仮）戸建て住宅の環境振動に関して

東田 豊彦氏（積水ハウス（株）総合住宅研究所）

14:25～15:15 鋼橋の振動・騒音に関する評価および対策の手引き（試案）

池田 学（(公財) 鉄道総合技術研究所）

松本 泰尚（埼玉大学）

横山 秀喜（(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構）

（15:15～15:25 休憩）

15:25～16:25 鋼橋の振動・騒音の予測手法と最新研究事例

深田 幸史（金沢大学）

大竹 省吾（(株) オリエンタルコンサルタンツ）

金 哲佑（京都大学）

16:25～16:45 鋼橋の振動・騒音の対策事例

原田 拓也（中日本高速道路（株））

16:45～16:50 閉会挨拶 鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会 幹事長

## 8. 申込方法：

土木学会ホームページからお申し込みください。

（<https://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）

参加用の URL 等は開催前日までにメールにて連絡予定です。

※申込みに関するお願い

(1) 締切日以降の受付はいたしません。

(2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記の「問合先」にご連絡ください。

## 9. 問合先：土木学会 研究事業課 桃井

E-mail：momoi“at”jsce.or.jp （“at”を@に変更してください）

## 10. CPD

※本講習会はCPD 認定プログラムです（3.5 単位，認定番号：JSCE21-0984）

事前申込者で事後設問に回答頂いた方に受講証明書を発行いたします。

**【各 CPD システム利用者への対応について】**

- ◆土木学会 CPD システム利用者様：本行事は完全オンライン実施のため、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。
  - ◆建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者様：各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。
- ※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。  
土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。  
土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。